
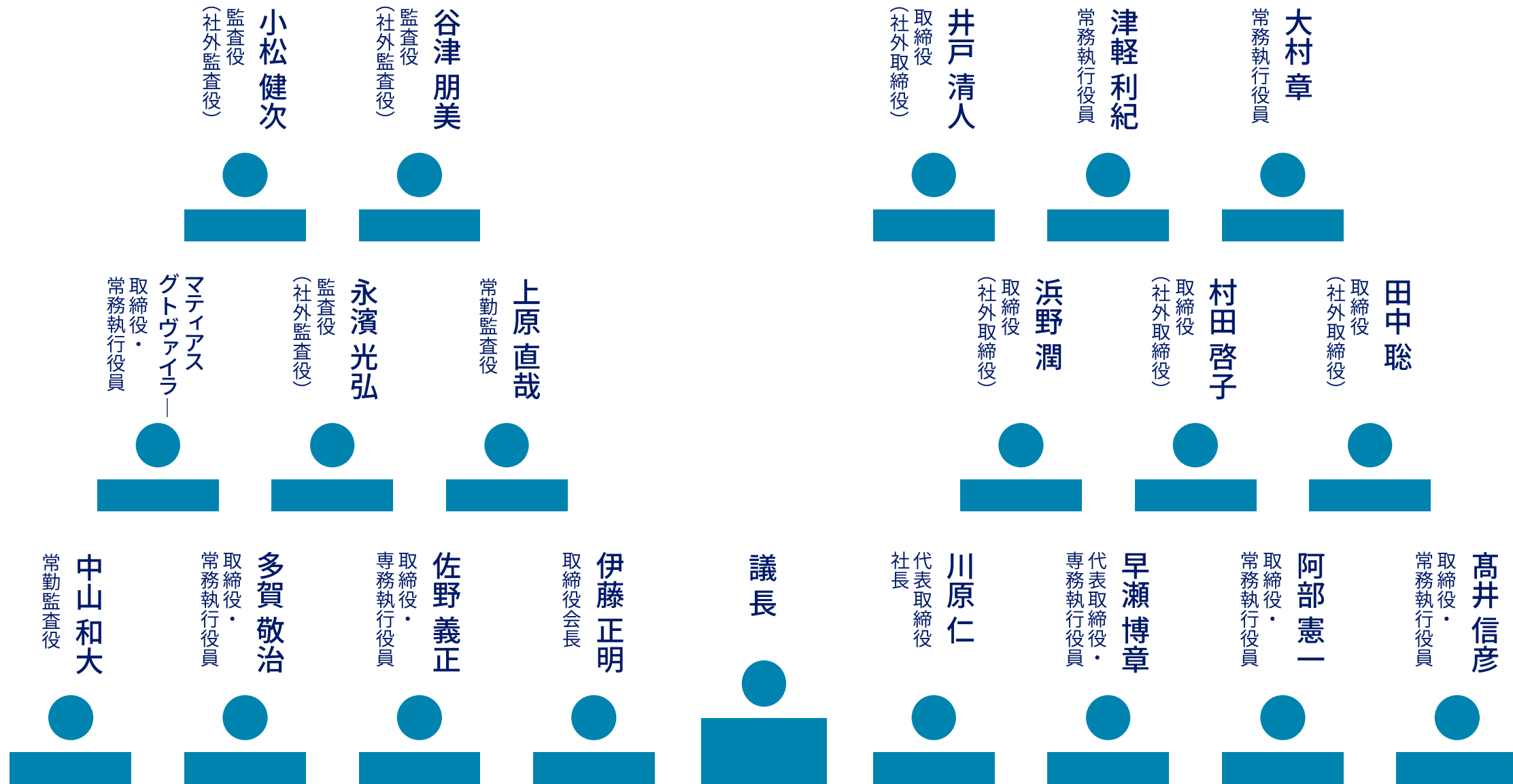


第141回 定時株主総会

議決権数の報告



第141回 定時株主総会



第141回 定時株主総会

報告事項の報告
決議事項の説明
質疑応答
決議事項の採決

報告事項

事業報告
連結計算書類
計算書類

クラレグループが 対処すべき課題

招集通知状 28～30ページ

長期ビジョン 『Kuraray Vision 2026』

「私たちの使命」

私たちは、独創性の高い技術で
産業の新領域を開拓し、
自然環境と生活環境の向上に寄与します。
- 世のため人のため、他人のやれないことをやる -

「私たちの信条」

理念

個人の尊重
同心協力
価値の創造

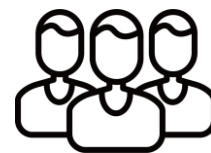
行動原則

安全はすべての礎
顧客のニーズが基本
現場での発想が基本

Kuraray Vision 2026

独自の技術に新たな要素を取り込み、
顧客、社会、地球に貢献し、
持続的に成長する
スペシャリティ化学企業

顧客



社会



地球



に貢献

サステナビリティ長期ビジョンを策定

「サステナビリティ長期ビジョン」

クラレはサステナビリティを積極的に推進します。
独自性の高い技術と製品を革新的なソリューションにつなげ、
さまざまな場面で自然環境と人々の豊かな生活に貢献し続けます。

2022年1月より社長を委員長としたサステナビリティ委員会を設置

2050年カーボンネットゼロ※1実現に向け、
2030年までにGHG排出量を2019年対比で30%削減

※1:Scope1.2におけるGHG排出量を対象

中期経営計画「PASSION 2026」の3つの挑戦

中期経営計画“PASSION 2026”期間中に取り組む3つの挑戦を設定

私たちの
挑戦



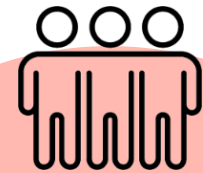
機会としての サステナビリティ

サステナビリティを
機会としてとらえ、
グループ一丸となって
推進する



ネットワーキングから 始めるイノベーション

社外・社内を問わず、
人と人、技術と技術を
つなげることで、新たな
成長のドライバーを生み出す



人と組織の トランスフォーメーション

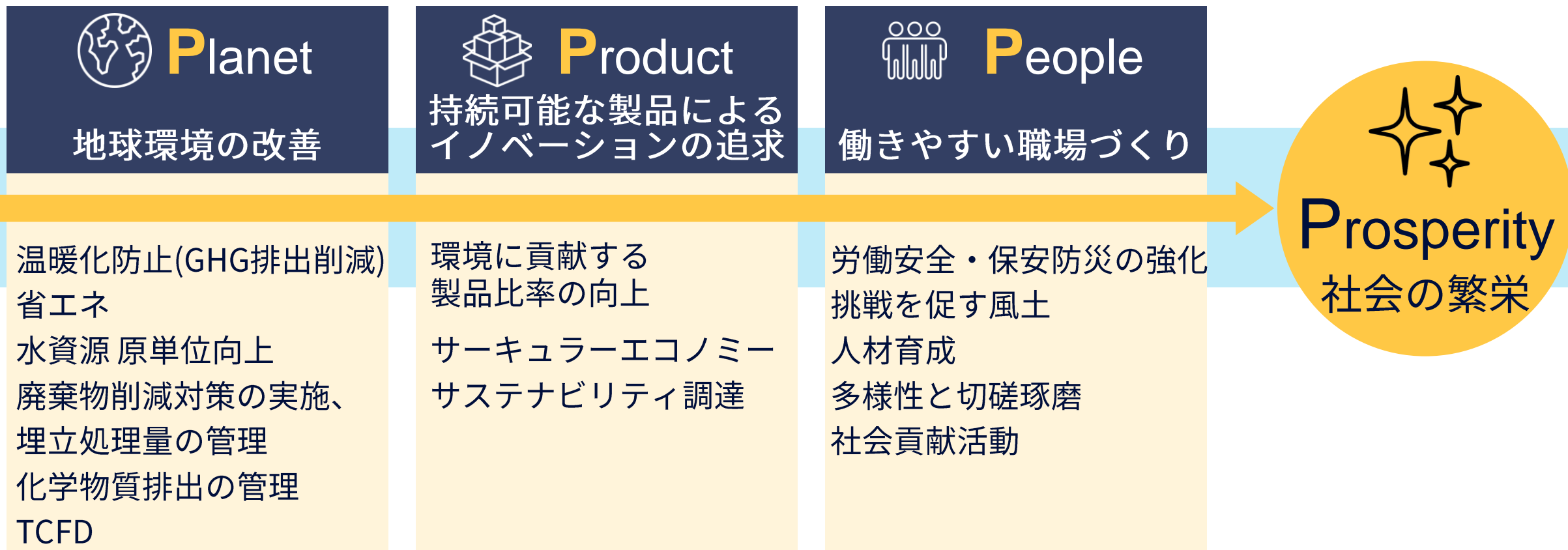
デジタルでプロセスを変え、
多様性で発想の幅を広げ、
人と組織に変革をもたらす

PASSION 2026

機会としてのサステナビリティ

マテリアリティにおける我々が進むべき方向を3つのPで定義し、「サステナビリティ中期計画」を推進

サステナビリティ中期計画



※詳細はサステナビリティ中期計画ウェブサイトをご覧ください。

機会としてのサステナビリティ

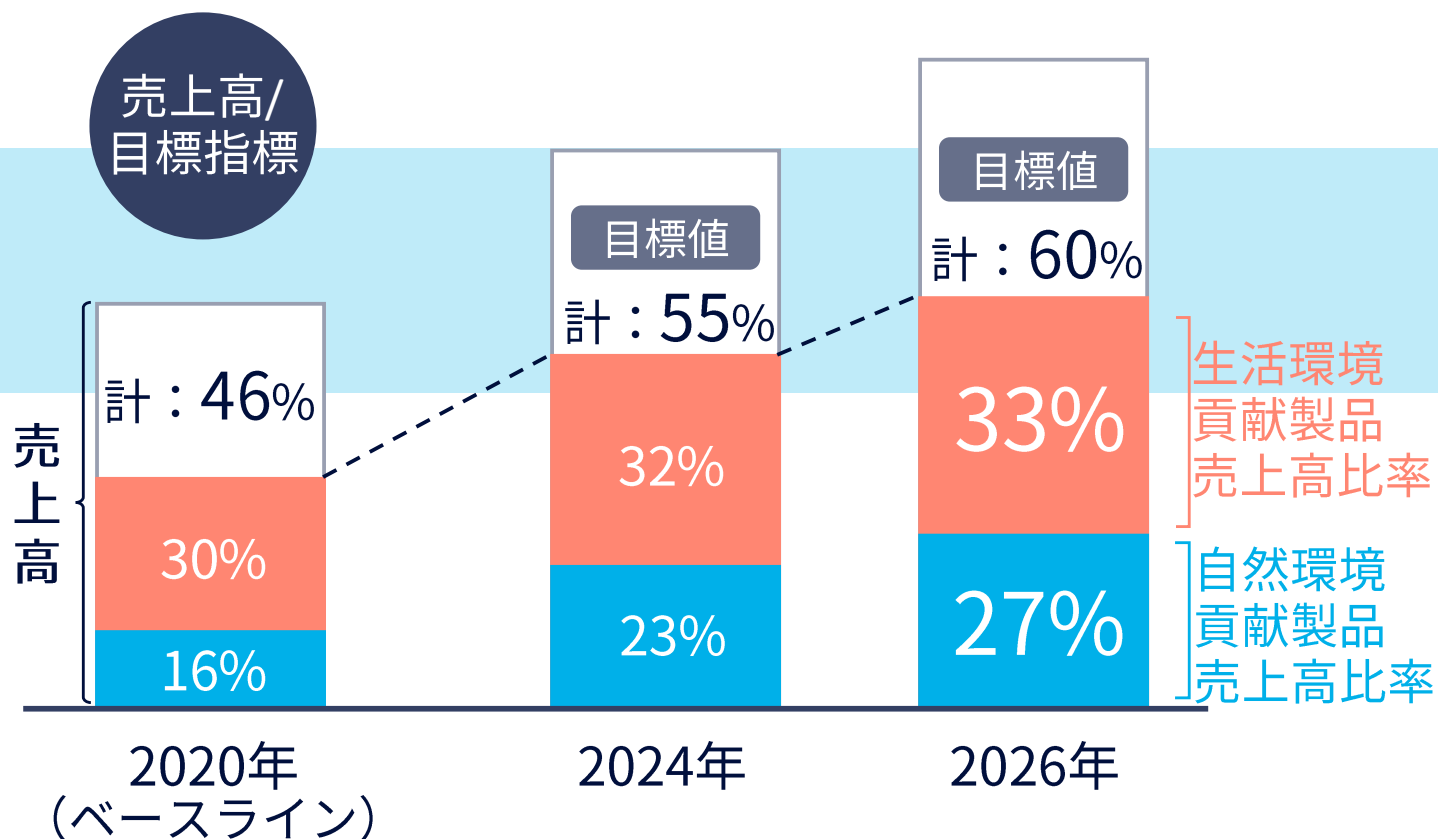


Product

持続可能な製品によるイノベーションの追求

欧州の化学メーカーを中心に導入が進むPSAを採用

社会・環境価値を重視した事業ポートフォリオヘシフト



PSAとは・・・

- ・ポートフォリオサステナビリティアセスメントの略。
- ・WBCSD*が全産業を対象に定めた製品ポートフォリオ評価指標。
- ・WBCSDの化学業界ガイドラインに準拠したクラレPSAシステムをSphera社(米国のESGソフトウェアおよびコンサルタント会社)の支援を受けて構築。

貢献製品とは・・・

- ・全事業において、マテリアリティ貢献製品を抽出。
- ・用途、エリアごとに5段階で評価。
- ・上位(4~5ランク)評価の製品をPSA貢献製品とする。

ネットワーキングから始めるイノベーション

社内外の有機的な連携でイノベーションを創出し、社会的課題を解決






イノベーション ネットワーキングセンターを新設

各事業とマーケティング・研究開発・
生産技術部門等が有機的に連携

顧客、パートナー企業との連携

オープンイノベーションの活用

ターゲット領域

- ◆ 地球環境の改善 
- ◆ 食料・水の確保 
- ◆ デジタル化・通信 
- ◆ エネルギーの有効活用 
- ◆ 生活の質向上 

人と組織のトランスフォーメーション

2022年1月 グローバルデジタルトランスフォーメーション（GDX）推進室を新設

DX
ビジョン

“デジタルを経営に取り込み、高い競争力を持って常に進化し、
世の中に貢献する”

“a digitally savvy company”

重点分野



1 カスタマー
エクスペリエンス
(顧客体験)の改革

顧客理解
顧客との接点



2 業務プロセス
の改革

プロセスのデジタル化
能力・効率アップ
パフォーマンス管理



3 ビジネスモデル
の改革

デジタル化されたビジネス
新しいデジタルビジネス
デジタルによるグローバル化



4 研究開発・生産技術
シミュレーション

化学反応シミュレーション
プラントシミュレーション

グローバルデジタル
トランスフォーメーション
推進室 設置

データドリブン組織
「データで考え、データで決める」

デジタルリテラシー向上
データアナリティクス人材比率の向上

中期経営計画「PASSION 2026」の3つの挑戦

中期経営計画“PASSION 2026”期間中に取り組む3つの挑戦を設定

私たちの
挑戦



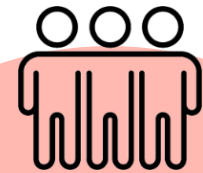
機会としての サステナビリティ

サステナビリティを
機会としてとらえ、
グループ一丸となって
推進する



ネットワーキングから 始めるイノベーション

社外・社内を問わず、
人と人、技術と技術を
つなげることで、新たな
成長のドライバーを生み出す



人と組織の トランスフォーメーション

デジタルでプロセスを変え、
多様性で発想の幅を広げ、
人と組織に変革をもたらす

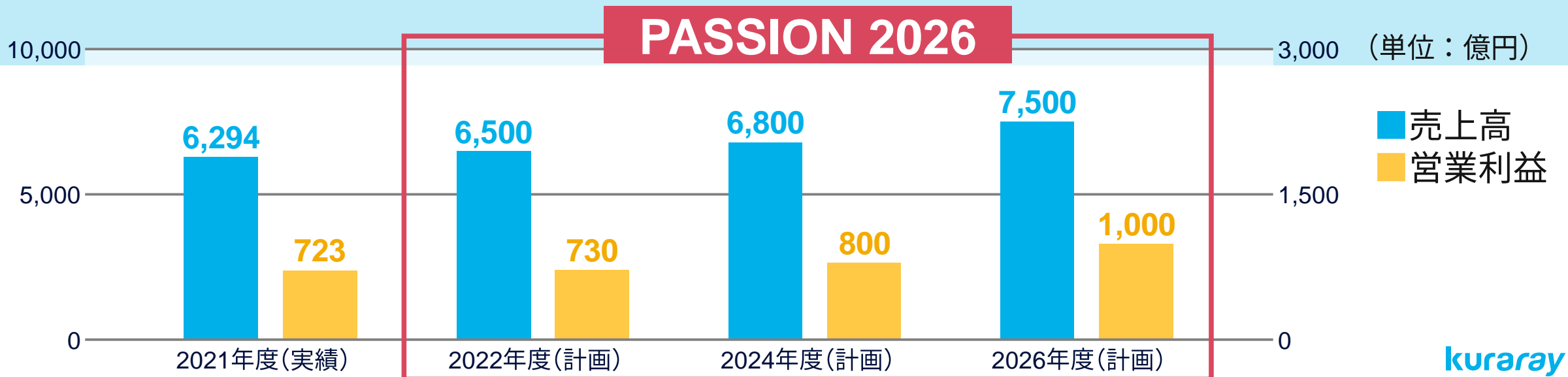
PASSION 2026

2022年度における経済環境

新型コロナウイルスの感染再拡大が見られるものの、ワクチン接種等により経済活動への影響は限定的に留まると見込まれる。

懸念される業績への影響

- ◆ 一部地域における地政学的リスクの高まり
- ◆ 原燃料価格の高騰
- ◆ 物流停滞の長期化、物流費の高止まり



「PASSION 2026」期間中の資源配分

設備建設中の拠点

イソプレン

タイ拠点

水溶性ポバールフィルム

ポーランド生産拠点

カルゴン・カーボン

米国新炭設備、欧州再生炭設備

重点的に資源配分を行う事業



EVOH樹脂
〈エバール〉



耐熱性ポリアミド樹脂
〈ジェネスタ〉



液晶ポリマーフィルム
〈ベクスター〉



歯科材料



光学用ポバールフィルム

事業ポートフォリオの強化を図る

株主還元の方針（2021年度）

2021年度 基本方針

株主還元

総還元性向：35%以上

年間配当金：1株当たり40円以上

2021年度 1株当たり配当金

中間

20円

期末

20円
(予定)

年間

40円
(予定)

株主還元の方針（「PASSION 2026」期間）

「PASSION 2026」期間

株主還元

総還元性向：35%以上
年間配当金：1株当たり40円以上
自己株式の取得：弾力的に実施

2022年度 1株当たり配当金（予定）

中間	21円	期末	21円	年間	42円
----	-----	----	-----	----	-----

親会社株主に帰属する当期純利益430億円を前提

※自己株式の取得：2022年 1,100万株、100億円のいずれかを上限

会計監査人および監査役会の 連結計算書類等監査結果の件

招集通知状 55～60ページ

決議事項（議案）の説明

- 第1号議案** **剰余金処分の件**
- 第2号議案** **定款一部変更の件**
- 第3号議案** **取締役11名選任の件**
- 第4号議案** **監査役1名選任の件**

質疑応答

ご質問をどうぞ

- ◆ご発言の際は挙手をお願いします。
- ◆議長が指名しましたら係の者がマイクスタンドへご案内します。
- ◆ご発言の際は、出席票の番号をお願いします。
- ◆ご質問は1回につき1問でお願いします。

質疑応答

ご質問をどうぞ

- ◆一度目の方のご発言をお受けした後に、時間に余裕があれば二度目のご発言をお受けします

採
決

第1号議案

剰余金処分の件

採
決

第2号議案

定款一部変更の件

採
決

第3号議案

取締役11名選任の件

採
決

第4号議案

監査役1名選任の件

kuraray